



●串間市立図書館 ☎ 72-1177 ●開館＝午前10時～午後6時 ●休館日＝毎週月曜日 <http://www.kushima-lib.jp/>
◀各自治会・施設・団体を対象にした移動図書館の巡回先を募集中▶
移動図書館車で巡回し、その場で本を選んでいただき、本の貸し出しや返却を行います。土日可。

◆◆◆ 今月の新刊 PICK UP ◆◆◆



「天下人の茶」
伊東潤 著

現世の天下人・秀吉と心の支配者・利休の相克。千利休の志を継ぐ四人の弟子の生きざまを通し、究極の美を求めた男・千利休の死の謎を解き明かす時代長編。



「ものづくりを変える！
3Dプリンター」
荒松 良孝 文、
田中 浩也 監修

「ものづくりを変える」と言われている「3Dプリンター」。そのしくみや種類、ものづくりの何が変わるのかを具体的に解説する。3Dプリンターが開く未来も紹介する。



「医療特集」
今月のテーマ展示

医療に関する情報は日々更新され、以前の常識が今では間違っていると言われることも少なくありません。図書館の今月の特集は「医療」をテーマに幅広い分野から資料を集めました。医療コーナーではPCで検索もできますので、ご覧になってみてください。

◆◆◆ その他の新刊 ◆◆◆

光のない海 (白石一文/著)
ロマンシエ (原田 マハ/著)
モナドの領域 (筒井 康隆/著)
人魚の眠る家 (東野 圭吾/著)
世にも奇妙な君物語 (朝井 リョウ/著)
大川契り (西条 奈加/著)
謎の毒親 (姫野 カオルコ/著)
ラオスにいったい何があるというんですか? (村上 春樹/著)
戦国はるかなれど 上・下 (中村 彰彦/著)

ザ・ブラックカンパニー (江上 剛/著)
地に巣くう (あさの あつこ/著)
GOSICK (桜庭 一樹/著)
おなががすいたハラベコだ。(椎名 誠/著)
図書室で暮らしたい (辻村 深月/著)
プロローグ (円城 塔/作)
毎日かあさん12 (西原 理恵子/著)
シングルマザー、家を買う (吉田 可奈/著)
ドローンの衝撃 (河 鐘基/作)

図書館にきました!



好きな本は「りらのひみつのはや」です。好きなキャラクターはディズニーのプリンセスソフィアです。図書館にプリンセスソフィアの本があるとうれしいです。



交流員レポート
第10代国際交流員
ジョンの
日本体験記
今月の表現 This month's expression
お腹がいっぱい
stuffed
食べすぎてお腹がいっぱい。
I ate too much and now I'm stuffed!

そして、研修から帰った次の日に宮崎県と福島高校のALITの先生のアパートでアメリカ風な感謝祭の食事をしました。七面鳥二匹、マッシュポテト、マカロニアンドチーズ、いろいろなデザートなどを食べたので動けないほどでした。串間に来てもうすぐ5カ月が経ちます。年末までいろいろなことを経験しましたが、たまにホームシックになります。でも友達のおかげでいつも支えられています。アメリカから離れても感謝祭の食事はアメリカに居るようでした。来年の感謝祭は、どんな楽しいことが待っているのかな?



食べ終わってグループ写真

ホームページで
変わる情報!



今月のページ
・記事の余談
・連絡先など

年金

新成人のみなさん

おめでとーございます!

◎20歳になったら国民年金
公的年金制度は、現役世代が納める保険料で高齢者の方の年金を負担するという「世代と世代の支え合い」が基本です。国内に居住する20歳以上60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、国民年金の保険料を納め

ることになります。

- ◎国民年金(基礎年金3つのメリット)
①老後を支えます(老齢基礎年金)
②病气やけがで障がい状態になったときに支えます(障害基礎年金)
③加入者が亡くなったとき、子のある配偶者、子を支えます(遺族基礎年金)
- ◎「学生納付特例制度」と「若年者納付猶予制度」
収入などがなく保険料の支払いが困難な場合は、「学生納付特例制度」(学生のみ)、「若年者納付猶予制度」

(30歳未満)などの保険料納付猶予制度があります。

「公的年金等の源泉徴収票」が送付されます!

平成27年中に厚生年金保険、国民年金などの老齢または退職を支給事由とする年金を受けとられた方に、「平成27年分公的年金等の源泉徴収票」が日本年金機構より1月中旬から送付されます。所得税の確定申告などの添付書類として必要になりますので、大切に保管してください。

万一紛失された場合や未着のお問い合わせは「ねんきんダイヤル(0570-051165)」をご利用ください。
※ただし、障害年金、寡婦年金、遺族年金は所得税の課税対象となっていないため(非課税)源泉徴収票は送付されません。

●問い合わせ先
市民生活課市民係
☎内線225・226
都城年金事務所
☎0986-23-2571

自治会活動
紹介

福島・木代地区(奥村善朗自治会長)は、世帯数104戸の地域です。自治会活動には区民全員で取り組むというのを基本に、住みよい地域づくりや区民の福祉向上の取り組みなどを展開しています。

安心安全の取り組み

10月18日に災害時への備えとして

避難道の整備を行いました。区民の中には、大工や左官など専門の方もいらつしやいますので、その方々の指導のもと、集落から高台の木代神社までの約120メートルを整備することができました。今後は、この避難道を活用して避難訓練などを実施していきたいと考えております。



避難道を整備しました

世代間の交流を深める

11月8日に、木代神社の秋まつりを行いました。当日、子どもたちは法被にねじり鉢巻きでみこしを担ぎ元気に地域をまわりました。また、いこいの広場ではグラウンドゴルフ大会も実施し、爽やかな汗を流したところでした。最後に、親子会による振る舞いを行い世代間の交流を一層深めることができました。

これからも区民全員参加を合言葉に活動を行っていききたいとのことでした。



みこしを担ぐ子どもたち

●問い合わせ先
総合政策課協働推進係 ☎内線335